

公開用シラバス

高校 国際理解の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
社会	国際理解 I	1 年		30		

* グローバルコース学校設定科目

1 学習目標

年間学習目標	世界の諸地域と文化及び課題を学び、日本や出身国との違いを意識しながら異文化を理解する。また地理的アプローチを重視し、海外研修を意識した発表授業を取り入れ、グローバルで多面的・多角的な見方や考え方を育む。
--------	---

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①世界の国について ②世界三大宗教について ③留学先の国の事前学習	①オーストラリアと日本 ②日本の伝統文化	①外国人に向けて日本を PR できるような調べ学習
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	小単元ごとの「小テスト」、学期末ごとのテスト	評価基準	知識・技能	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5段階 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 ＝ 4：4：2
	思考・判断・表現	パフォーマンス評価(課題レポート、話し合いの記録、発表会)		思考・判断・表現	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5段階 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価(課題レポート、発表会の評価)及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3段階 3段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。